



リリースノート

ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp
September 30, 2025

目次

リリースノート	1
リリースノート	1
ONTAP Tools for VMware vSphere 10.1の新機能	1
ONTAP Tools for VMware vSphere 9とONTAP Tools for VMware vSphere 10の機能比較	3

リリースノート

リリースノート

ONTAP Tools for VMware vSphere 10.1の新機能と拡張機能について説明します。

新機能と拡張機能の一覧については、を参照してください[ONTAP Tools for VMware vSphere 10.1の新機能](#)。

ONTAP tools for VMware vSphere 9からONTAP tools 10.1への移行が導入環境に適しているかどうかの詳細については、を参照して[ONTAP Tools for VMware vSphere 9とONTAP Tools for VMware vSphere 10の機能比較](#)ください。ONTAP tools for VMware vSphere 9.10D2、9.11D4、9.12、9.13リリースからONTAP tools 10.1への移行がサポートされます。

ONTAP tools for VMware vSphere 10.1の既知の問題および制限事項の詳細については、を参照して "[ONTAP Tools for VMware vSphere 10.1リリースノート](#)"ください。リリースノートにアクセスするには、NetAppアカウントでサインインするか、アカウントを作成する必要があります。

ONTAP Tools for VMware vSphere 10.1の新機能

ONTAP Tools for VMware vSphere 10.1の新機能について説明します。

更新	製品説明
NFSおよびVMFSデータストアのサポート	このリリースのONTAP tools for VMware vSphereでは、VASA ProviderおよびNFS v3およびVMFSデータストアを使用したVVolデータストアのプロビジョニングがサポートされます。データストアの作成、サイズ変更、マウント、アンマウント、削除などの処理がサポートされます。iSCSIプロトコルを使用してVMFSデータストアをプロビジョニングできます。VMware管理者は、iSCSI VMFSデータストアをONTAP tools for VMware vSphere 9.xxから10.1バージョンにシームレスに導入、アップグレード、移行できます。ONTAP tools for VMware vSphere 9.10D2、9.11D4、9.12、9.13リリースから10.1リリースへの移行がサポートされます。
NFSおよびVMFSデータストア用のStorage Replication Adapter (SRA)	SRAは、VMware Site Recovery Manager (SRM) 仕様ベースのディザスタリカバリ (DR) を実装します。NFSデータストアの場合、ONTAPボリュームはNFS v3プロトコルを使用してESXiホストにマウントされます。VMFSデータストアの場合、ONTAP LUNはiSCSIプロトコルを使用してESXiホストにマウントされます。 ONTAP SnapMirror関係では、デスティネーションサイトのボリュームとLUNがレプリケートされます。SRAでは、VMware SRMから呼び出されるtestFailover、failover、およびreprotectコマンドが実装されます。実装の一環として、SRAは、リカバリインシデントですべてのボリュームとLUNがデスティネーションにマウント可能になり、セカンダリサイトのボリュームとLUNが読み取られてデータの不一致を回避します。

更新	製品説明
<p>すべてのワークフローに対応する豊富なvCenterユーザインターフェイス (UI) 統合をサポート</p>	<p>ONTAP tools for VMware vSphere 10.1は、ワークフロー向けのグラフィカルユーザインターフェイスを提供し、ONTAP tools for VMware vSphere 9.xxリリースと同等の機能を提供します。リモートプラグインは、次の機能をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • NFS、VMFS、vVolデータストアのオブザーバビリティと監視 • NFSおよびVMFSデータストア向けStorage Replication Adapter • VASA Providerの登録と登録解除 • VAAIフラクインノインストール • 選択したvCenterのログバンドルダウンロード
<p>簡単な展開バリエーションのサポート</p>	<p>ONTAP Tools for VMware vSphere 10.1を迅速にオンボードし、簡単な導入オプションを使用してその機能を体験できます。簡単な導入でSnapshotベースのリカバリがサポートされます。</p>
<p>すべてのONTAP tools管理ワークフローに対応するONTAP tools Manager UI</p>	<p>ONTAP tools Managerを使用すると、ONTAP tools管理者は、管理対象のvCenterインスタンスやオンボードストレージバックエンドをより細かく制御できます。ONTAP Tools Managerは、次のことを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • vCenterの管理- ONTAP tools for VMware vSphereにvCenterインスタンスを追加および管理します。 • ストレージバックエンド管理- ONTAPストレージクラスをONTAP tools for VMware vSphereに追加および管理し、オンボードされたvCenterインスタンスにグローバルにマッピングします。 • ログバンドルのダウンロード- ONTAP Tools for VMware vSphereのログファイルを収集します。 • 証明書管理- 自己署名証明書をカスタムCA証明書に変更し、すべての証明書を更新または更新します。 • パスワード管理- OVAアプリケーションのユーザパスワードをリセットします。
<p>証明書管理</p>	<p>ONTAP tools for VMware vSphereの単一インスタンスで、複数のvCenterインスタンスを管理できます。ONTAP tools for VMware vSphereを導入すると、デフォルトではすべてのvCenterインスタンスに自己署名証明書が割り当てられます。複数のvCenterインスタンスを管理していて、複数のvCenterインスタンスでVVol機能を有効にする場合は、ONTAP tools Managerインターフェイスを使用して自己署名証明書をカスタムCA証明書に変更する必要があります。同じインターフェイスを使用して、すべての証明書を更新または更新できます。</p>
<p>ゼロ目標復旧時点 (RPO) リカバリ</p>	<p>ONTAP tools for VMware vSphereのセットアップを失った場合は、ONTAP データ管理ソフトウェアを使用してONTAP toolsのセットアップをリカバリしても、データを損失することはありません。簡単な導入オプションでは、ゼロRPOリカバリはサポートされていません。</p>

更新	製品説明
導入時のiSCSIプロトコルのサポート	Tridentでは、永続ボリュームのプロビジョニングでNFSプロトコルとiSCSIプロトコルがサポートされています。ONTAP tools for VMware vSphereを導入する際には、iSCSIプロトコルを使用してVASAプロバイダサービスのデータを永続ボリュームに格納できます。
ストレージとvCenterのオンボーディングでのIPv6アドレスのサポート	IPv4アドレス、IPv6アドレス、またはFully Qualified Domain Name (FQDN；完全修飾ドメイン名) を使用してストレージバックエンドをオンボードできます。ストレージサービスとストレージプロキシサービスは、同じIPv4またはIPv6アドレスのオンボードクレデンシャルを使用してONTAP REST APIと通信します。データパスは、エクスポートポリシールールを使用して、IPv4アドレス、IPv6アドレス、またはFQDNでサポートされます。

ONTAP Tools for VMware vSphere 9とONTAP Tools for VMware vSphere 10の機能比較

ONTAP tools for VMware vSphere 9からONTAP tools for VMware vSphere 10.1への移行が適しているかどうかをご確認ください。互換性に関する最新情報については、[を参照してください "NetApp Interoperability Matrix Tool"](#)。

機能	ONTAPツール9.13	ONTAPツール10.1
主な価値提案	強化されたセキュリティ、コンプライアンス、自動化機能により、運用開始から運用を合理化、簡易化	高可用性、パフォーマンス、拡張性の制限を拡張しながら、ONTAP tools 10.xを9.xパリティに移行
ONTAPリリースの認定	ONTAP 9 .9.1からONTAP 9 .15.1へ	ONTAP 9 .12.1からONTAP 9 .14.1へ
VMwareリリースのサポート	vSphere 7.x-8.x VMware Site Recovery Manager (SRM) 8.5からVMware Live Site Recovery 9.0へ	vSphere 7.x-8.x VMware Site Recovery Manager (SRM) 8.7からVMware Live Site Recovery 9.0へ
プロトコルのサポート	NFSおよびVMFSデータストア：NFS (v3およびv4.1)、VMFS (iSCSIおよびFCP) vVolデータストア：iSCSI、FCP、NVMe/FC、NFS v3	NFSおよびVMFSデータストア：NFS (v3およびv4.1)、VMFS (iSCSI) vVolデータストア：iSCSI、NFS v3
拡張性	ホストとVM：300台のホスト、最大10、000台のVMデータストア：NFS×600、VMFS×最大50、VVOL×最大250：最大14K	ホストとVM：600個のホストvVol：最大140K
オブザーバビリティ	パフォーマンス、容量、ホストコンプライアンスのダッシュボードVMとデータストアの動的なレポート	パフォーマンス、容量、ホストコンプライアンスに関するダッシュボードが更新されました。Dynamic VMとデータストアに関するレポートが更新されました。

機能	ONTAPツール9.13	ONTAPツール10.1
データ保護	VMFS用とNFS用のSRAレプリケーションFlexVolベースのレプリケーションでvVol SCVを統合し、バックアップに相互運用可能	iSCSI VMFSデータストアおよびNFS v3データストア用のSRAレプリケーション

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。